平成27年度 柴田高等学校「志教育」年間指導計画 ○あてはまる◎特にあてはまる

_	1						_			校 心教育				1年11四			まる◎特にあ	_	_	_	
	3つの視点	かか わる	もと める	はた す	3つの視点	· /	かかり	っと かる	はた す	3つの視点	かか わる	もと める	はた す	3つの視点	かか も わる め	と はた	3つの視点		もと める		
各教科指導目標	国語	$\bigcirc$	0		地理歴史			0		公民		$\bigcirc$	$\bigcirc$	数学	(	0	理科		$\bigcirc$	$\bigcirc$	
	さまざまな文章を読む能 力を育てるとともに、もの の見方・感じ方・考え方 を深め、自ら表現し読書 することによって人生を 豊かにする態度を養う。 現代の世界や 成り立ちを学さ な差異をふま 理解と尊重を 社会に積極的 る資質を養う。						び,地理的 えた文化の 深め,国際 Jに貢献す			現代の社会のしくみに ついて理解を深め、自 己のあり方生き方を考え て、他者を尊重し、主体 的に社会に貢献する公 民的資質を養う。				数学的な教材に触れることで,直観力を鍛え, 論理的な思考により,ど のような問題に対しても 冷静に考える姿勢を養 う。			自然界における規則性・ 法則性を学ぶとともに, 自然環境に対する観点 を養い,地球人の一員と しての資質を養う。				
	保健体育						$\cap$	$\bigcirc$		外国語 〇 〇			家庭	情報 〇			$\bigcirc$				
	生涯を通してスポーツに 多様な芸術活親しみ,自らの心と体の 健康を適切に管理,改 善していく資質や能力を 表現の充実を育てる。						) 動を )うん こ,	通情自己	てをこ	外国語を通して、異文化 理解を深め、外国の文 化に対する関心を強め るとともに、言語を用い て積極的にコミュニケー ションを図ろうとする能力 を養う。				ライフプランを 力, 生涯を見 を考える力や 践力を身に 理論と実験・	情報に関する科学的な 見方や考え方を養い、 社会の中で果たしている 役割や影響を理解さ せ、情報化の進展に主 体的に対応できる能力と 態度を育てる。						
	<u> </u>	学年共通						oと かる	はた す					各学年指	導目	標					
指導内容	①あいさつの励行						0			1年	○規	範急	意識	境に適応し,規則正しい生活習慣を身につける。 を高め,集団の中で自己の役割を積極的に果たす。							
	②朝自習の徹底							0		1	Ō	まざ	まな	学習や競技力の向上に取り組む姿勢を身につける。 情報を求め、自分の進路について暫定的に決定する。							
	③昼清掃の徹底								0	2年	<ul><li>○学習活動を</li><li>○卒業後を</li></ul>			高め,自他の差異を認めつつ良い人間関係を構築する。 を通じて,自らの職業観・勤労観を深める。 見野に入れ,多角的・多面的に進路情報を集め検討する							
	<ul><li>④清楚な身だしなみ</li><li>⑤週末課題の提出</li></ul>							0	0								や課題を理解, 業後の進路を決				
	⑥校歌斉唱								0	3年	○自ぶ婆	1己ま	E現。 :構多	と社会貢献をめざし,自己の課題を克服し,意欲的に学 築する。 実の葛藤を通して、困難克服のスキルを身につける。							
	指導内容									ねらい			指導教科等	実施	時期	時数	かか わる	もと める	はた す		
共通	生徒総会						よりよ	ĮΝ	学校	づくりに参画する。			特別活動	5 <b>·</b> 1	10月	2		0	0		
	体育祭							での	)責任	壬感や連帯感を涵養する。				特別活動	10	)月	2日	0	$\bigcirc$	0	
	文化祭									成果を総合的に発表する。				特別活動	8	月	2日	0	0	0	
1年	先輩の進路先を知る						進路	学	国の	生の進路先を知り、年間の目標を立てる。			LHR		月	1		0			
	進路適性検査・結果の考察						を考	Ż,	職業	を通じて自己の興味・適性 や学問と関連づける。			総合学習 LHR	4~	-7月	7		0			
	社会人による進路講話						養い	, 自	己の	険を聞き,職業観・価値観を )進路選択の参考とする。				総合学習 LHR	11	月	3	0	0	0	
	進路分野別ガイダンス							要力	よ知言	野ごとに分かれて, 進路選択 数と情報を得る。			総合学習 LHR	12	2月	2		0			
	オープンキャンパス・インターンシッ プの準備						シップ	プ (T)	概要	と選択について。				総合学習 LHR	2	月	2		0		
2 年	先輩の進路先を知る							学習	望の	生の進路先を知り、年間の目標を立てる。				LHR	4	月	1		0		
	進路適性検査の実施と結果の考察									を通じて自己の能力・適性 業や学問と関連づける。			総合学習 LHR	4~	-7月	4		0			
	社会人による進路講話							、自	己の	進路選択の参	を聞き、職業観・価値観を 態路選択の参考とする。			総合学習 LHR	11	月	2	0	0	0	
	進路分野別ガイダンス							要力	よ知言	<b></b> 能と情報を得る。				総合学習 LHR		2月	2		0		
	オープンキャンパス参加・インターンシップの実施と報告書作成							式っ 「定	る。 的な	習を通して、職業観・勤労観オープンキャンパスを通じ 注路希望先の概要を知る。 ンパス、インターンシップの				総合学習 LHR		休み 心	35	0	0	0	
	オープンキャンパス・インターンシップ報告会							を幸 認と	设告⁻ :他者	けることにより,自己の体験の その経験から学ぶ。				総合学習 LHR	2	月	2	0	0	0	
	先輩の進路選択に学ぶ							め,	目標	を聞き,進路について考え 実現の手がかりとする。 Fごとに,進路目標実現まで				総合学習 LHR	2	月	2	0	0		
3 年	進路分野別集会							要力	4手	売きと情報を得る	<b>尋る。</b>			LHR		6月	2		0		
	進路講話									野ごとに分かれ に講話を受講す		产業信	受(/)	LHR	12	2月	1		$\circ$		